

修学旅行結団式 2月27日2年生学年末考査終了後に修学旅行の結団式を行いました。私からは①時間を守ること②次の行程をイメージしておくことを話しました。結団式の集合状態など見ていると学年から「切り替え」ということを何度も指導されているのがよくわかり、生徒たちが自主的に動いている様子がうかがえました。注意事項の確認はもちろん、旅行会社担当者の紹介、養護教諭からの保健関係の連絡がありました。国外は28日、国内は3月1日にいよいよ出発です。



修学旅行1日目 28日に国外組は元気に出発したとの連絡が入りました。迎えた3月1日、私は神戸空港からの出発でしたので、主にそちらからの情報をお伝えしたいと思います。関空集合組が先に出発でしたが、全員揃ったとの連絡。神戸空港組も全員元気に集合し、手荷物検査を受け、出発ロビーに集合。携帯電話の注意等を受け無事に機内へ(手荷物検査では勘違いから空港預かりの荷物も出ましたが大きな問題はありませんでした)。約2時間強のフライトです。思い思いに時間を過ごし、持参した昼食も機内で摂り、予定より早く下地空港に到着。滑走路に降り立つという希有な経験をして、兵庫を離れた実感を持ちました。本日午後は島内観光。バスに乗り込んでいざ出発。生徒たちは疲れを見せることなく、期待感に溢れる様子で、空港を後にしました。バスの中では、ガイドさんの宮古島の発展経緯の説明を受けました。最初の目的地は牧山展望台で、宮古島を望む景色と伊良部大橋の絶景に目を奪われました。次は、宮古島の東端に当たる東平安名崎です。ここは東シナ海と太平洋の交わる場所だそうで、荒々しい波と珊瑚礁のコントラストがとても綺麗でした。燈台に登った生徒もいたのでしょうか、見渡す限りの海と地平線に感動したと思います。この日最後は、砂山ビーチでした。ここは珊瑚の砂でできた山で、小高い山を越えていくと開けてくる景色が「これぞ宮古島」という素晴らしい景色で、天気が良くなったこともあり、とても良い景色を楽しむことができました。生徒たちも海に入りたという気持ちを抑えつつ、砂浜で戯れる姿が日常とは違った感じがして、良かったです。ここで本日の観光は終了。ホテルに向かいました。



ホテルではすでに関空組が到着しており、無事に合流しました。26日に送った荷物をピックアップして部屋に入り、食事の時間を待ちました。夕食ではクラスごとにテーブルを囲み、かなりの量をお皿一杯に盛って和やかな雰囲気です。とても微笑ましく感じました。中には職員席で職員に交じって堂々と食べる生徒もいて、時代を感じさせられましたが、皆とても元気で良かったです。食事後は部屋でゆっくりと過ごし、就寝時の点呼を受け1日目を終えました。



ホテルではすでに関空組が到着しており、無事に合流しました。26日に送った荷物をピックアップして部屋に入り、食事の時間を待ちました。夕食ではクラスごとにテーブルを囲み、かなりの量をお皿一杯に盛って和やかな雰囲気です。とても微笑ましく感じました。中には職員席で職員に交じって堂々と食べる生徒もいて、時代を感じさせられましたが、皆とても元気で良かったです。食事後は部屋でゆっくりと過ごし、就寝時の点呼を受け1日目を終えました。



修学旅行2日目 2日目の朝は、朝練習をしたい申し出のあった部の練習が5時30分集合で宿舎前のビーチで始まりました。外は真っ暗で、わずかな明かりを頼りにビーチでのランニングやダッシュに取り組みました。しなければならぬものではありませんが、部活動を超えて一同に集まって同じ練習をする機会が持てたことはある意味良かったのかなと思います。終了時に玄関前で集合写真を撮りました。明日以降は日程や場所の都合でどうなるかわかりませんが、大きな怪我なく終えて、それぞれが食事に向かいました。



今日は島内でのアクティビティです。マリン体験、島内観光、文化体験と各コースに分かれて実施します。私は西山先生と共に、午前島内観光、午後シュノーケリングと



シーカヤック体験班での活動に帯同しました。午前中は時間帯によっては大雨で、良い景色が十分見えずとも残念でしたが、紅芋餅に舌鼓を打ちました。一番右の写真は、



昨年のは晴れた時の池間大橋です。宮古島では雲の形も独特な形を見せてくれることもあり、とても楽しませてくれます。島内観光最後は、雪塩ミュージアム見学です。雪塩の製造過程の説明を聞きました。4号車全員が真剣に話を聞き、最後に雪塩水をいただいて終了。午前の観光を終えました。この頃には天気も回復し、午後からの体験に期待を持た

せてくれました。午前中のマリン体験は大雨と強風でシュノーケリングができず、代わりに全員がサップとバナナボートを楽しんだようです。昨年は1日マリン体験の班があり、待機場所の関係でかなり厳しい行程だった反省から今年は、半日マリン体験・半日観光になったようです。島内の業者に聞いても1日の体験はなかなかないようので3~4時間くらいのマリン体験(移動時間含む)が多いようです。午後からのマリン体験では好天に恵まれ海の透明度もあって、素晴らしいシュノーケリング体験ができたのではない



でしょうか。外海の荒々しさと対照的に浅瀬の方はさほど波も強くなく、ウミガメも見ることができたようで良かったと思います。残念ながらシーカヤックは風が強かったためできなかったのですが、その分シュノーケリングの時間を長めにとっていた

だき、堪能できたと思います。陸に上がってくるときの満足そうな顔が印象的でした。他のグループは島内観光、文化体験でこちら

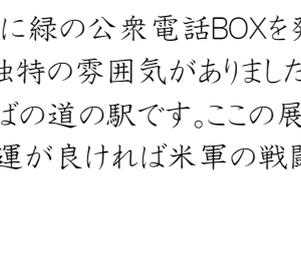
も天気が良くなったおかげで、先ほどの池間大橋では良い写真が撮れたようです。その後は、スーパーに寄って夜食や飲み物の買い出しをしてホテルに帰りました。買い出しの内容はそれぞれでしたが、ミスタードーナツ、焼きそば、スナック菓子が多かったように思いました。ホテルで夕食を摂った後は自由時間が多めに設定されていたので、それぞれに時間を過ごし、荷物の整理をして2日目



が終了。明日は沖縄本島に移動です。朝早い出発に備えて時間厳守の確認をしました。



修学旅行3日目 本日の部活動朝練は、出発の関係でA班のみの実施。B班は6時から朝食でした。外はまだ暗い中、ブッフスタイルの朝食にも慣れ、昨日買い込んだお菓子のせい



か昨日より少し少なめの朝食を摂り、荷物をまとめてホテルを出発。宮古島空港から沖縄本島へ飛行機で移動。移動後はアメリカンビレッジに向かいました。ここではメインの交差点でクラス写真を撮り、思い思いにグループで時間を過ごしました。他県の高

機やオスプレイなどを見ることができるようです。今日は格納されている機体などが遠くに見えるくらいでしたが、こういった基地を見るにつけ、沖縄の歴史を感じさせられ、テレビでよく出てくる基地問題について考えさせられます。生徒の皆さんはどのように感じたでしょうか…。

移動が多かった3日目もホテルに到着してホッと一息。荷物はすでに部屋に入れていただいているので、ゆったりと過ごしながら食事の時間を待ちました。先生方がスムーズな流れを想定して、順序よく食事が進み、明日のジャングリアのチケットの取り扱いやアトラクションの予約の仕方を旅行会社から説明を受け、さらに生活面での注意を先生方から受けて部屋に戻りました。3日目も無事に終了。体調不良者も出ず、元気で過ごせているのが当たり前のこととはいえ、喜ばしいことだと思いつきながら眠りにつきました。



修学旅行4日目 4日目は場所も変わった砂浜での朝練習からスタート。真っ暗な中、50名ほどの運動部員がまとまりよく、30分ほどの練習に汗を流しました。右は玄関前での集合写真です。今日は晴れの予報ですが、風が強く少し肌寒く感じました。その後、班ごとに食事をとり、荷物を整理してジャングリアに出発します。バス5台が同時に同じ場所を出発するのは今日が初めてで、集合場所や時間の確認などしおりからの変更を余儀なくされましたが、変わることを意味を理解して生徒たちは対応できていました。ジャングリアに到着すると



門をくぐって入場。エントランスでクラス写真を撮った後解散。私は解散後、ファインディングダイナソーズ(探索体験)からスタートし、やんばるフレンズでヤンバルクイナの映像シアターを見学、そして9:00からの抽選申し込みの結果、ツリートップトレッキングが当選したので、そちらに向かいました。高所の吊り橋を渡っていくアトラクションです。そんなに難しくはなかったのですが、バランスを崩しヒヤッとすることもあり年齢を感じてしまいました。道具を返しに戻ってくるとスカイフェニックスにチャレンジしている生徒を発見し撮影。さらにタイタンズスウイングを準備している生徒を見て、動画を撮影。抽選の結果2つ以上のアトラクションに当選した生徒も



いれば、すべて外れた生徒もいて運とはいえ、不公平感が漂う感じがしました。ただ、テレビCMに出てくるティラノザウルスとの戦いを体験するダイナソーサファリは抽選はなく、待ち時間の長短もあり、すぐに体験できる時間帯もあったので、私も写真の生徒たちに交じって体験させてもらいました。これはなかなか面白かったです。抽選なしの人気は、バギー走行をするバギーボールページというアトラクションもあり、こちらはいつも待ち時間は長かったのですが、抽選を外れた生徒はこちらに集中したようです。さらに時間を持て余した軟式野球部の生徒たちは、私が乗ってきたタムタムトラムという園内を移動するMC付きの電車用の乗り物に乗って会場を移動していました。この生徒たちには私が歩いて行った方向で再度出会うなど「広い園内なのに…」という感じでした。最後のアトラクション抽選は15時以降のもので、集合時間に間に合うかどうかというところでしたので参加できず、お土産コーナーで時間を潰していました。また、昼食は2000円分のミールクーポンが渡され、それぞれが予約せずに食べることができる場所で事前に考えていたものを食していました。このクーポンはおつりが返されないの、計算しながら計画的に使用することが求められました。



16時40分の集合には全員がほとんど遅れることなく集合し、帰りのバスでは大きな駐車場のあるスーパーに寄って飲み物を買ってホテルに帰りました。なかなか良い経験ができましたが、強風のため中止されたアトラクションもあり、また抽選で外れた生徒がいけるアトラクションが少なく、満足度は生徒によって感じ方が違ったと

思います。私としては、園内を歩いていると生徒が声をかけてくれ、普段は話をするのが少ない生徒たちと触れ合える時間が持てたことに喜びを感じることができました。あと一日気を緩めることなく、時間を守って元気に神戸に帰りしたいと思います。明日は、A班・B班で出発時間、帰神する時間も違いますが、国際通りで最後の買い物をして沖縄を後にします。今日は歩き疲れたことと思いますのでしっかりと休みましょう。

修学旅行5日目 最終日の今日は国際通りでの自由散策をした後、空港に向かい神戸に帰ります。2便に分かれてホテルを後にして沖縄県庁前で解散し、国際通りに向かいました。他校の生徒も多くいて、なかなか本校の生徒には出会えませんでした。硬式野球部の生徒に買い物風景の撮影を依頼したところ、快く引き受けてくれました。集合場所では、バスを長時間止められないため、集合してからバスを呼ぶことになりました。最後まで集合時間をきっちり守り、時間通りに出発。那覇空港に向かいました。空港では行きはなかった大きな荷物を預ける作業があり、その後1時間ほど自由時間をとって手荷物検査に向かい、飛行機に乗り込み神戸に向かいました。

神戸空港では先生方の出迎えの中、荷物をとった生徒から流れ解散。大きな日程変更や体調を崩す生徒もなく、無事に終了できたことを本当に嬉しく思います。学年団の先生方本当にお疲れ様でした。また、旅行社の皆様、臨機応変の対応ありがとうございました。次年度以降沖縄方面の修学旅行は続きますが、前回、今回の経験をもとにさらに良い修学旅行にしていきたいと思います。関係者の皆様ありがとうございました。

今回の「校長室から」は日記調でまとめましたので、その日その日に思ったことを書いていますから、少し違和感のある文章に感じられるかもしれませんが、ご容赦ください。また、海外組の記録はありませんが、無事に楽しい修学旅行を過ごせたことを報告しておきます。

